Dominion® KX III G2 Firmware Release Notes

Firmware Version: KX III G2 4.1

Release Status: General Availability (GA)

Date: 2026 年 2 月 23 日

Dominion KX III G2 の概要

KX III G2 は、ラリタンのエンタープライズ向け KVM-over-IP スイッチです。演算能力とストレージ容量を強化した最新のハードウェア設計を採用した KX III G2 は、IT 管理向けの KVM-over-IP アクセスに加え、放送、制御室、実験室、その他の動的なアプリケーション向けに高性能な IP アクセスを提供します。また、オプションの Dominion ユーザーステーション（DKX3-EUST および DKX4-EUST）は、スタジオ、実験室、制御室向けの高性能なアクセスクライアントです。

Release 4.1 の概要

Dominion KX III G2 リリース 4.1 は、KX III G2 製品群向けの一般提供（GA）リリースです。このリリースには、パフォーマンスおよび生産性の向上、新製品やアクセサリーへの対応、新機能や機能強化、バグ修正、および特定のモデルファミリーに対する全般的な修正が含まれている場合があります。具体的な更新内容は以下となります。

重要事項

このファームウェアのリリースは、Dominion KX III G2 用のハードウェアに適用されます。

ご利用中のファームウェア	4.1 へのアップグレードパス
4.0	» 4.0 » 4.1

対象製品

このファームウェアは、以下の製品にて使用可能です。

製品	モデル
Dominion KX III G2 モデル	Raritan: DKX3G2-464, DKX3G2-864 ※DKX3G2 の他モデルは対象外

リリース詳細

修正対応

管理 ID	概要
87479, 86970, 86175, 85866, 84976, 75323	SNMPGET をサポートしました。
87474, 86185	Dominion KX III G2 の新モデル「DKX3G2-896」ハードウェアをサポートしました。
87473, 87315, 86852, 86486, 86432	KVM クライアントの外観／操作感を更新しました。
87462, 87176, 86473	一括設定（Bulk Configuration）をサポートしました。
87335	オープンソース Java である Azul をサポートしました。
87266, 83079	デバイス管理用 JSON-API モジュールをサポートしました。
87164	工場出荷時設定における IPV6 Stable Privacy Addresses は無効に変更されました。
87095	注意事項：Safari26.0 は既知問題により HKC 接続エラーが発生するので更新が必須です。
86670	オンラインヘルプの「Dual Port Video Group Usability Notes」に、HKC を使用して Dual Port Video Group に接続する際の注意事項として DKX3G2 の IP アドレスを pop-up blocker の除外リストに記述するように追記しました。
86550	DKX3G2 のデバイス名変更イベントを出力できない問題を修正しました。
86472	Device Settings と USB Ports の設定変更は管理者権限が必要になりました。
86346, 86340	USB ポートを無効化する機能をサポートしました。
86343, 86338	PC SHARE モードの Idle Timeout の最小値を 0（ゼロ）に変更しました。
86342, 86337	Auto Scan の更新間隔を 10 秒から 1 秒へ変更しました。
86336	複数のユーザーがポートにアクセスしている場合にリモート／ローカルの優先権を決める「Priority of Control」設定がサポートされました。
85558	LDAP 設定オプションとしてネストグループがサポートされました。
83079	CLI 経由でのポート名変更機能をサポートしました。
	その他：セキュリティ更新を含みます。

Dominion KX III G2 のドキュメント

Dominion KX III G2 のユーザー向けドキュメントとして、以下が用意されております。

- Dominion KX III G2 User Guide – KX III G2 のユーザーインターフェースおよび一般的な使用方法に関するガイド。
- Dominion KX III G2 Quick Setup Guide – KX III G2 の初期設定に関するガイド。
- KVM and Serial Access Client Guide – Raritan 製品のリモートクライアントに関するリファレンス
- Dominion KX III G2 CIM Guide –CIM に関するリファレンス

Dominion KX III G2 のドキュメントは、KX III G2 の Web ユーザーインターフェースおよび Raritan.com の Web サイト（raritan.com/jp/）から入手できます。「サポート」セクションにアクセスし、[製品を選択してください] のメニュー一覧から「Dominion KX III G2」を選択してください。過去のファームウェアバージョンを参照したい場合は、該当するリリースをクリックしてください。

Dominion KX III G2 のオンラインヘルプ

Dominion KX III G2 のユーザー向けにオンラインヘルプシステムが用意されています。Web ユーザーインターフェールの右上に配置された「?」をクリックすると、オンラインヘルプが起動します。テキストや画像を含む KX III G2 ユーザーガイドと同等の内容を豊富なリンクと共に利用可能です。Raritan 製品のオンラインヘルプは、https://www.raritan.com/jp/support/online-help/ で利用できます。

ファームウェアパッケージの詳細

Dominion KX III G2 4.1 ファームウェアは、一般提供（GA）リリースパッケージであり、Raritan のサポートウェブサイト（raritan.com/jp/support）にて提供されます。

ファームウェアのアップグレード

Raritan は、ソフトウェアの機能強化、新機能、改善を含む新しいファームウェアを提供しています。この新しいファームウェアは 、Raritan のウェブサイト（www.raritan.com）から入手可能です。「サポート」ページ にアクセスし、[製品を選択してください] のメニュー一覧から「Dominion KX III G2」を選択するか、以下の URL に直接アクセスしてください。

https://www.raritan.com/jp/support/product/dominion-kx-iii-g2

新しいファームウェアリリースのリリースノートには、新機能・機能強化の概要、重要な操作手順、ファームウェアのアップグレード手順等が記載されています。リリースノートの指示に従って、Dominion KX III G2 デバイスをアップグレードしてください。Web ユーザーインターフェースを使用した一般的な手順につきましては、以下のオンラインヘルプをご参照ください。

https://help.raritan.com/kx-iii-g2/v4.1.0/en/#/home/111447/10/11

ファームウェアアップグレードの前提条件

Dominion KX III G2 のファームウェアアップグレードにあたりまして、ご不明な点がある場合は、アップグレードを開始する前に、Raritan のテクニカルサポート窓口へお問い合わせください。

日本のテクニカルサポート連絡先

https://www.raritan.com/jp/support/contact-digital-kvm-support-form

©2026 Legrand. All rights reserved. Trademarks are the property of their respective owners. The industry-leading brands of Ortronics, Raritan, Server Technology, and Starline empower Legrand's Data, Power & Control to produce innovative solutions for data centers, building networks, and facility infrastructures. Our division designs, manufactures, and markets world-class products for a more productive and sustainable future. The exceptional reliability of our technologies results from decades of proven performance and dedication to research and development.